

1 地区名：角田市地域 事業開始年度：令和5年度

(1) 対象

角田市農業振興公社角田市地域おこし協力隊 吉川一利氏
(株)道の駅角田 等

(2) 地域の概要

角田市は、美味しい梨の産地として知られており、約 10 軒の梨農家により栽培されている。

(3) 昨年までの主な活動内容

年度	実施日	内容	
R5 年度	10 月 28 日	ワークショップ①	地域の方とみやぎ INAKA ゼミのメンバーで、話し合いと、梨園での農作業体験を行った。
	11 月 6 日	意向調査	地域の方 1 名に意向調査をした。
	12 月 3 日	交流会・農業体験	みやぎ INAKA ゼミが吉川氏の梨園で、農作業のお手伝いを行った。
	12 月 10 日	ワークショップ②	角田市内視察とワークショップ等を実施した。
	1 月 26 日	角田市梨部会アンケート	角田市梨部会生産者の生産・交流についての現状と意向の把握を行った。
	2 月 8 日	ワークショップ③	今後の目標と計画に関する話し合いを行った。
	2 月 24 日	ワークショップ④	「梨まつり」に関してアイデアを出し合った。
	2 月 27 日	振り返りワークショップ	これまでの活動の振り返りと、「梨まつり」についての具体的な内容や役割分担について話し合った。

(4) 目標

長期目標 (5 年後)	1. 梨生産者の担い手育成 2. 角田地域や角田梨のファンの増加
短期目標 (2 年後)	1. 角田梨の生産維持と地域の活性化 2. 「かくだ梨まつり」の実施による交流機会の創出と継続的に開催できる体制の構築

※ (参考 1)

WS 等で挙げた地域資源：

道の駅、角田梨、梅、JAXA、四方山、歴史、空き家、阿武隈川

※ (参考 2)

みやぎ INAKA ゼミ：

宮城県内に在学する大学生を対象とした「地域交流型サークル」のこと。本団体は、地域住民と学生が各活動を通して地域交流を図ることで、農山漁村地域（いわゆる INAKA（いなか））の活性化と関係人口の創出・拡大を目指すとともに、農山漁村地域と若者との関係づくりを支援することを目的としている。

2 地区名：大和町宮床地域 事業開始年度：令和5年度

(1) 主体

ワークショップ宮床会員

大和町 等

(2) 地域の概要

宮床地域は、美しい自然景観と昔ながらの技や文化が継承されている地域。

(3) 昨年までの主な活動内容

年度	実施日	内容	
R5 年度	10月21日	意向調査	地域の方3名に意向調査をした。
	10月26日	フィールドワーク①	宮城大学フィールドワークを行った。
	11月8日	意向調査	地域の方1名に意向調査をした。
	11月13日	意向調査 ワークショップ①	地域の方1名に意向調査をした。 地域づくりワークショップを行った。
	11月16日	フィールドワーク②	宮城大学フィールドワークを行った。
	12月13日	ワークショップ②	アイデアワークショップを行った。
	2月2日	ワークショップ③	宮城大発表・事務局より提案を行った。
	2月5日	打合せ	今後の方向性検討のための打合せを行った。
	2月19日	意見交換	地域の方と今後に向けて意見交換を行った。
	2月26日	意見交換	地域の方と今後に向けて意見交換を行った。
	3月5日	振り返りワークショップ	令和5年の振り返り・令和6年度の方向性検討

(4) 目標

長期目標（5年後）	1. 地域を支える人材が育成され継続した運営体制の構築
短期目標（2年後）	1. ワorkshop宮床発信・継続力強化 ・後継者が必要であるとの共通認識の醸成 ・収穫祭（秋）で会員の活動PR強化・会員獲得 2. 運営に関わりたい人を巻き込み新規体制づくり

※（参考）

WS等で挙げた地域資源：

セツ森、宮床ダム、南川ダム、了美ヴィンヤード&ワイナリー、お米、野菜、きのこ、そば、宮床サフラン、竹細工、陶芸、彫刻、宮床宝蔵、原阿佐緒

3 地区名：村田町沼田地域 事業開始年度：令和6年度

(1) 主体

沼田地域

(2) 地区の概要

村田町の南部に位置しており、古くからの文化と自然に恵まれた地域。

(3) 昨年までの主な活動内容（委託業務外）

年度	実施日	内容	
R5 年度	10月7日	現地活動	地域で収穫したお米（七福神米）を袋詰め作業をした。
	10月8日	現地活動	七福神米の販売を行った。
	11月18日	柿収穫体験会 座談会	中学生に向けた柿収穫体験会を実施した。 みやぎ INAKA 応援し隊と意見交換を行った。
	3月10日	竹炭づくり	竹炭を砕き、袋詰めを行う作業を行った。
	3月18日	竹炭散布	大学生やみやぎ INAKA 応援し隊と一緒に竹炭を田んぼへ散布した。

(4) 目標

長期目標	1. 地域内での受入体制の構築 2. 地域内でまとまりが出来る
------	------------------------------------

※（参考1）

地域資源：

米、ソラマメ、トウモロコシ、沼田柿、沼田七福神舞

※（参考2）

みやぎの INAKA 応援し隊：

県職員が、働く中で培った知識や経験などのスキルを生かしたパラレルキャリアとして、農山漁村地域を支援したい、関わりを持ちたい等の想いがある県職員で構成したグループ「みやぎの INAKA（いなか）応援し隊」を令和4年度に結成した。グループに参加しているメンバー（隊員）は業務外の活動として、地域の農作業のお手伝いやイベントの開催など、地域と話し合いを行ったうえで活動を行っている。